

令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【三橋中学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題>国語では文法の事項や古典の歴史的仮名遣いの項目、数学では方程式などの正答率が低い。学習内容の定着の個人差が大きい。 <指導上の課題>基礎的・基本的な内容の定着に向け、個別に必要な支援を講じていく必要がある。	業前活動でタブレット端末等を活用した朝学習を行い、繰り返し取り組むことによって知識・技能を定着させる。 【学年の実態に応じて朝学習を実施】 各授業で個別最適な学びを推進し、基礎的・基本的な内容を定着させる。【研究授業の実施】
思考・判断・表現	<学習上の課題>定期テスト等において、どの教科でも記述の問題への未回答が依然として多い。 <指導上の課題>生徒が自己表現する場の設定や、その過程の評価・指導改善が十分にできていないと考えられる。	単元末等の活動でパフォーマンス課題を設定し、学びの個性化を図り、思考力・判断力・表現力を高める。【各教科で活動を設定、研究授業の実施】 活動の中に共同編集を位置付け、協働的な学びを通して考えたり、表現したりすることができるようにする。【市学習状況調査の該当質問項目において肯定的回答が90%以上】

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)
②詳細分析(学年・教科担当)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)